

憲法を生かす京都の会☆通信



No. 44 2023年5月22日
京都市東山区今熊野南日吉町17
FAX: 075-531-3856
E-mail: komai123@kfa.biglobe.ne.jp

憲法を生かす京都の会・学習会のご案内

「岸田政権と憲法 平和・人権・民主主義の観点からみる」

【講演の内容】岸田政権に代わっても、安倍政治は依然として継続している。安倍亡き安倍壊憲政治は更なる深化を遂げようとしている。ウクライナ戦争や日本周辺の安保環境を理由に大軍拡（増税含み）、LGBTや旧優生保護法による被害者救済など人権への軽視、安保「3文書」決定などにみられる重要案件の閣議決定、既成事実化、その後の国会追認という政治手法の多用。民主主義そのものが危機的状態にあるのではないのでしょうか。こうした政権のあり様について考えていきたいと思えます。（講師の鈴田渉さんより）

■ 日時：5月30日（火） 午後6時30分より 午後8時45分くらいまで

■ 場所：ウイングス京都 会議室1

（京都市中京区四条烏丸東洞院上る 四条烏丸から徒歩10分）

■ 参加費：300円

■ 講師：鈴田 渉さん（一般社団法人大阪労働学校・アソシエ 憲法学）

■ 演題：（仮） 岸田政権と憲法 平和・人権・民主主義の観点から見る

■ 問い合わせ： 090-1890-2104 駒井まで

* どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。



数々の悪法、参議院でつぶそう！

維新、国民は岸田政権の補完政党

連休を挟んで、岸田内閣・自公政権は悪法の数々を衆議院で採決を強行。これを後押しするのが維新の会と国民民主党です。大軍拡と増税、原発推進、国民情報の国家管理を狙うなど数々の悪法は5月以降、参議院で審議に入ります。立憲野党と市民と労働者の共闘を院内外で強め、悪法をつぶしましょう。

老朽原発再稼働・60年超

老朽原発の60年超運転を可能にする東電法案「GX(グリーン)トランスフォーメーション」脱炭素電源法案」は4月27日、衆院本会議で自民、公明、日本維新の会、国民民主などの賛成多数で可決され、参議院に送られました。この法案は2011年3月の福島第一原発の重大過酷事故の反省も教訓も投げ捨て、原発をエネルギー政策の柱とした悪法で廃案にすべきです。

保険証・マイナンバー強制

健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと結びつける「マイナンバー法等改定案」は立民や共産が反対する中、4月27日に衆議院で可決、直ちに参議院の特

別委員会へ審議入りしました。

この法案、これまでの保険証を廃止し、強制的にマイナンバーカードを取得させるもの。マイナ保険証がない人は自ら紙の「資格確認書」の申請を行うなどの不便さや、国民皆保険の趣旨に反するものです。また、根本的には個人情報や国や自治体が一括管理し活用できるもので危険な法案です。

人権無視・難民の強制送還

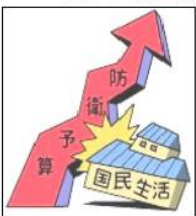
日本に暮らす移民や難民を強制的に母国に送還するための入管難民法改定案は、4月28日に衆議院法務委員会可決、9日の衆議院本会議を経て参議院に送られました。この法案は日本に在住する難民の難民認定申請手続きを2回までとし、

ここで不許可の場合は母国に強制的に送還するもの。入管法は国連の人権に関わる勧告を日本が無視した非人道的な法案であり廃案とし、新たな国際基準による法案にすべきです。

新たな戦前へ・軍拡2法案

新たな軍拡に道を開くための2つの悪法もあります。軍拡の「財源確保特措法案」と「軍需産業支援法案」です。岸田内閣は向う5年間で軍事費を43兆円計上し、そのために増税以外で費用を捻出するために「防衛力強化資金」を新設。軍事力を安定的に確保するために、赤字の軍需会社への開発助成金や、事実上の国営化をするための法案です。これを5月9日の衆議院本会議で採決を強行しました。

◆ ◆ ◆
こんな悪法を後押しするのが日本維新の会と国民民主党です。野党の仮面をかぶり、国民を裏切る両党の支持はやめましょう。みんなの力を合わせ、改憲と戦争への道を止めましょう。



憲法を生かす京都の会